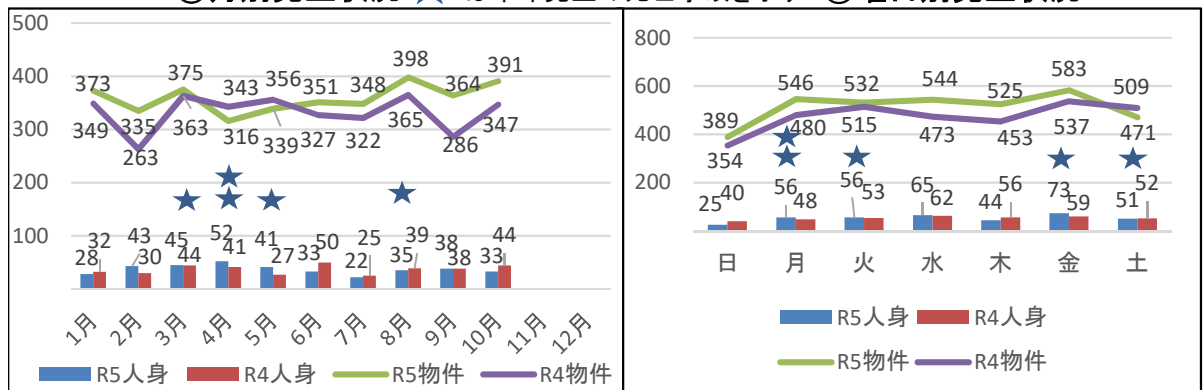


①交通事故発生状況(令和5年10月末現在) ※①～⑬の各数値は概数								
	県内				いわき中央署管内			
	人身事故			物件事故	人身事故			物件事故
	発生件数	死者数	傷者数		発生件数	死者数	傷者数	
令和5年	2,323	47	2,717	38,624	370	5	424	3,590
令和4年	2,195	34	2,541	37,240	370	6	435	3,321
前年比	128	13	176	1,384	±0	-1	-11	269

県内では人身事故、物件事故が増加している。管内では人身事故が前年比で増減無く、物件事故は増加

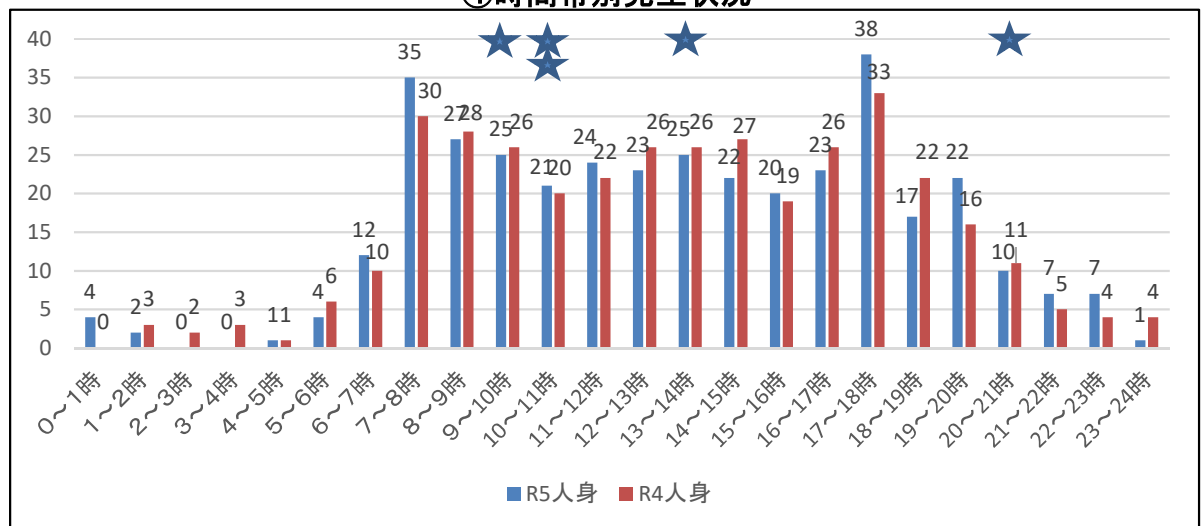
②月別発生状況 ★ は本年発生死亡事故を示す ③曜日別発生状況



人身事故は増加傾向、物件事故は8月に大幅に増加

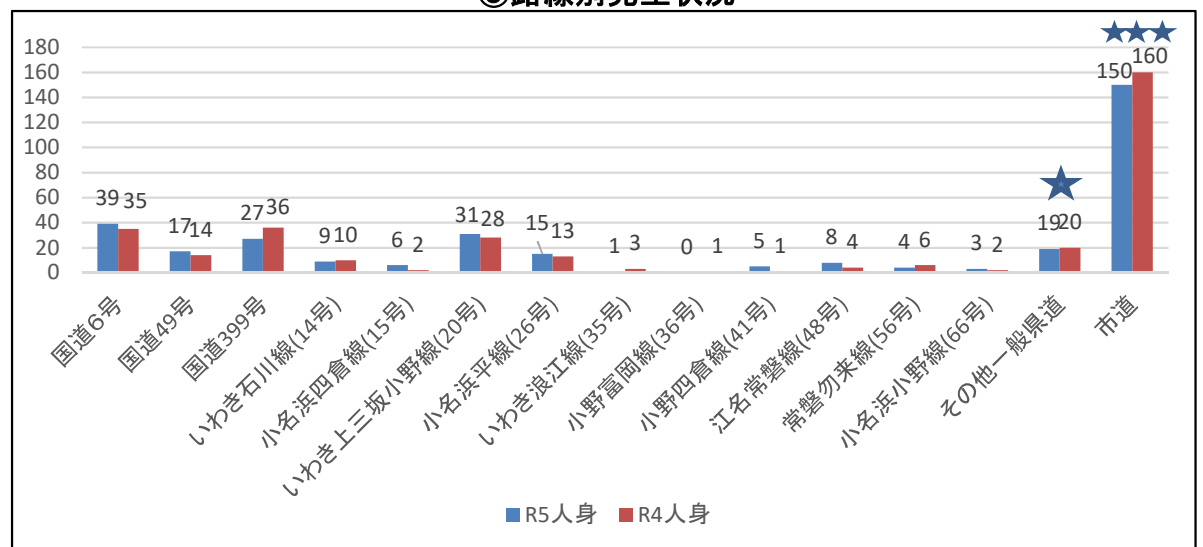
日曜日の発生が少なく、金曜日の発生が多い

④時間帯別発生状況



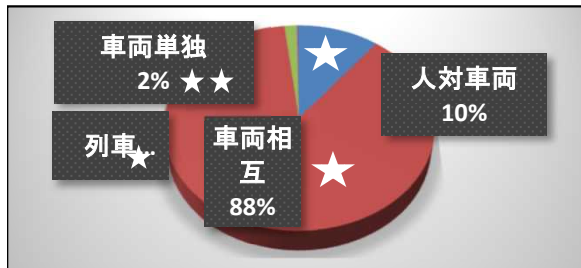
午前7時から8時までと午後5時から6時までの発生が多い。物件事故は午前10時から午後0時の間に多発している

⑤路線別発生状況



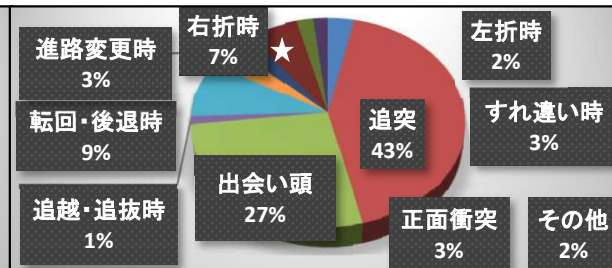
主要幹線道路である国道やいわき上三坂小野線での発生が多い。死亡事故は一般県道や市道等で発生している

⑥事故類型別発生状況



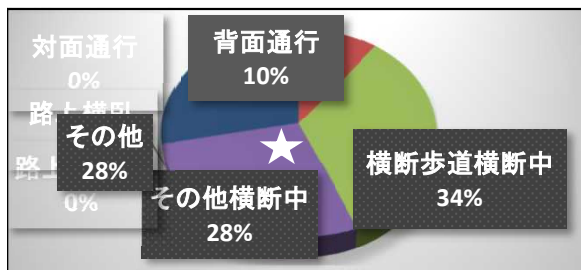
人対車両の事故は2割に満たないが、重傷化率が高い

⑦車両相互の事故形態別発生状況



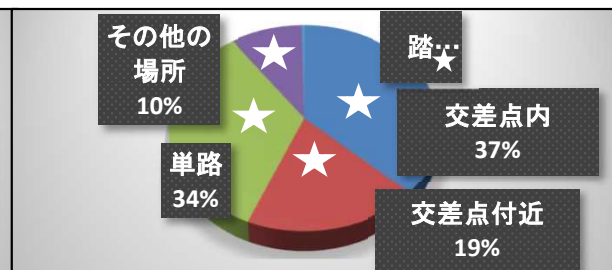
右折車と直進車、正面衝突の事故は重傷化しやすい

⑧人対車両の事故形態別発生状況



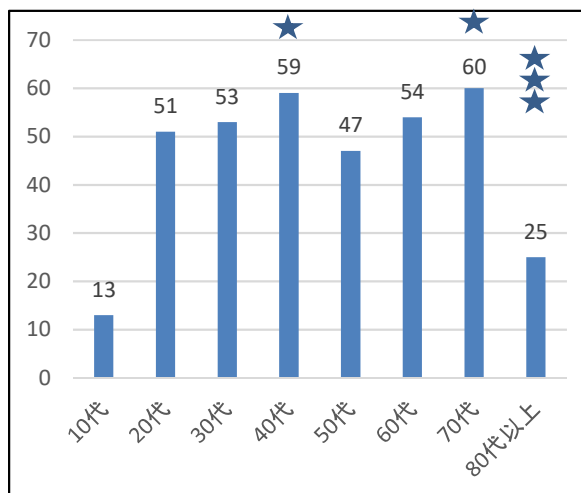
横断歩道上での事故が最も多い

⑨道路形状別発生状況



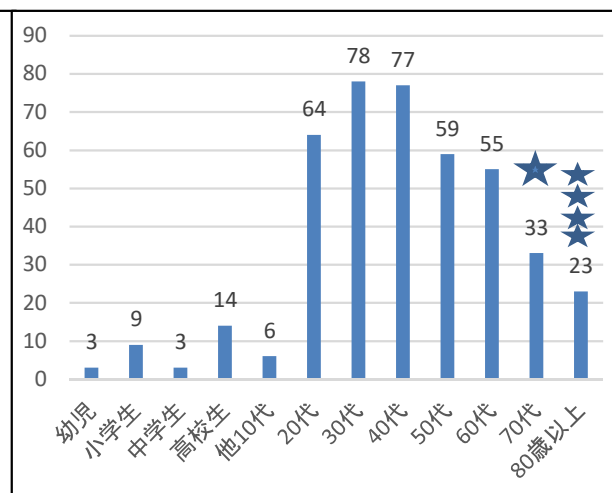
交差点での事故が過半数を占めるが、単路での事故は死亡事故となる割合が高い

⑩年齢別加害状況



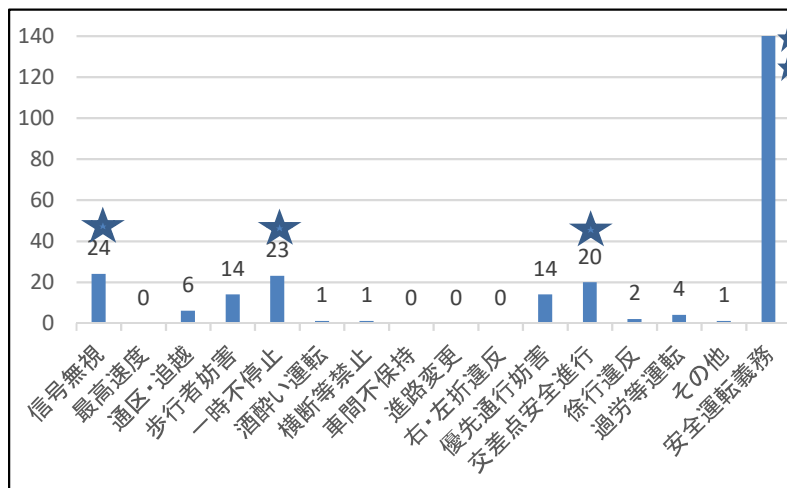
免許人口と比較すると若年層の事故が目立つ

⑪年齢別被害状況



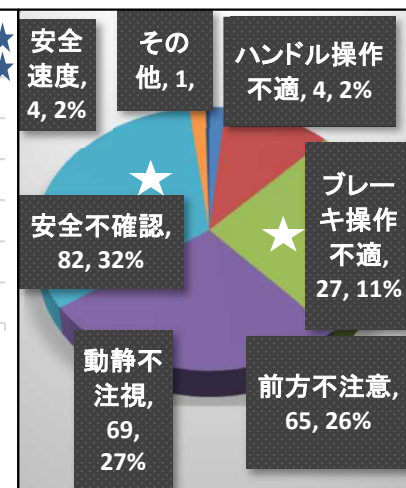
高齢被害者が全体の約2割を占める

⑫第1当事者の違反状況(車両の違反)



内数: 無免許3件、ひき逃げ20件、携帯・カーナビ6件、飲酒運転10件

⑬安全運転義務違反区分別発生状況



認知の遅れ誤りが大部分を占める